

## 1 目的

新たに設置した「総合体育館基本構想検討委員会」における、具体的な施設の機能や規模・構成等の検討に資するため、スポーツ利用を中心として、その他コンサート等の利用についての全体的な需要予測調査を行うものである。

## 2 事業内容

### (1) 「スポーツ振興の拠点」機能の調査

#### ① 類似施設の利用状況の調査

- ・ 対象施設：全国の収容人数8,000人（西日本は5,000人）以上の施設
- ・ 調査項目：整備状況（整備予定含む）、施設規模、利用状況、活用方法、運営手法、収支状況等

#### ② 全国・国際大会の開催状況の調査

- ・ 対象大会：体育館、アリーナ等を利用する大会
- ・ 調査項目：大会の種類、規模、開催地、誘致可能性等

#### ③ 県内各団体の利用意向調査【県が直接実施】

- ・ 対象大会：体育館、アリーナ等を利用する大会
- ・ 調査項目：大会の種類、規模、開催地等

### (2) 「多目的利用による交流拠点」機能の調査

#### ① 類似施設のイベント開催状況の調査

- ・ 国内のコンサート・イベント市場動向
- ・ 商圈分析（人口、交通アクセス、来場者動向）
- ・ 九州管内（沖縄県を除く）の類似施設の立地及び開催状況

#### ② 施設需要及び誘致可能性の調査

- ・ 関連団体・専門家（プロモーター、イベント興行主等）へのヒアリング

### (3) 上記を踏まえた需要予測等の実施及び検討・分析

#### ① 需要予測及び稼働率のシミュレーション

- ・ スポーツ利用及び多目的利用の需要予測
- ・ 利用者数及び稼働率のシミュレーション

#### ② 大まかな施設の規模・構成の検討

- ・ 競技面数及び観客席数（固定・可動）など施設規模
- ・ 大会、イベント誘致や運営面等を考慮した施設構成

## 3 実施方法

専門的な知見を有するコンサルタントへの委託により実施する（ただし、上記2(1)③については、県内の屋内スポーツ競技関係者への聞き取り等により、県が直接実施する。）。

① 業務委託先：みずほ総合研究所株式会社

② 履行期限：令和3年3月31日まで